



学校教育目標

自ら課題を持ち、共に未来を創造し、切り拓いていく人間の育成

－目指す学校像－

- ◇ 安全・安心な学校
- ◇ いじめを見逃さない学校
- ◇ 不登校生徒のいない学校
- ◇ 確かな学力を保障する学校

－目指す生徒像－ 校訓「正義 勉学 友情」

- ◇ 自分を高める生徒
- ◇ 自分から挨拶ができる生徒
- ◇ リーダーシップ・フォロワーシップを発揮する生徒

－目指す教師像－

- ◇ 教育への情熱がある教師 (Vitality: 意欲)
- ◇ 謙虚な姿勢がある教師 (Personality: 誠意)
- ◇ 教育のプロとしての自覚がある教師
 <役割と責任・組織の一員>
 (Specialty & Originality: 専門性と創意)

◇ 自ら学び、自ら課題を解決しようとする生徒 (知育)

◇ ルールやモラルを大切にして誰とでも助け合える生徒 (徳育)

◇ 心と体の健康を大切にして自らを成長させようとする生徒 (体育)

- ① 学ぶ意欲と学力の定着を重点とした学力の向上
 ー積極的な授業改善と個に応じた指導の充実ー
- ◇ 徹底した授業改善
 - ・学ぶ意欲を高め、達成感のある「わかる授業・できる授業」を目指す
 - ・緑丘中授業スタンダードの実践 (個人思考→学び合いによる思考活動→まとめ)
 - ・学ぶ意欲を高める「学習課題づくり」 (生徒と共に考えるプロセス)
 - ・身につけた学力を発揮するための個に応じた指導
 - ・専門性を高める校内研修 (同僚性・協働性の向上)
 - ◇ 育成すべき資質・能力を明確にした学習指導
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・言語能力、情報活用能力の育成
 - ◇ 「総合的な学習の時間」を核とした教科横断的なカリキュラム (SuZu SoZo) の実践
 - ・探究する意欲を高める効果的な外部講師の活用
 - ・課題探求型学習、協働型・双方向型の学習の充実 → SDGs 学習の推進、地域づくり・地域貢献へ (能登SDGsラボ・企業との連携)
 - ◇ 家庭学習の充実 (毎日の積み重ね)
 - ・計画的な家庭学習と自主学習による習慣化
 - ・家庭と連携した家庭学習週間の取組
 - ◇ GIGAスクール構想 (一人一台端末の活用)
 - ・学習ツールとしての端末の活用
 - ・教科横断的な活用によるICTスキルの向上
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの一体化 (クラウドによる共有化) → AI型ドリルの取組

- ② 豊かな人間、健康・体力の育成
 ー道徳教育、体育・健康に関する指導の充実ー
- ◇ 自己管理能力、自分を自分でコントロールするための凡事徹底
 - ・「時を守る」 → 登校時間、授業終始の時間を守る
 - ・「場を清める」 → 黙働清掃の時間で自分の心磨く
 - ・「礼を正す」 → 挨拶、返事、身なりを正す
 - ◇ いじめのない、安心して楽しく過ごせる学級づくり
 - ・自己肯定感、自己有用感を高める特別活動の充実
 - ・認め合える関係づくり (人権教育の実践)
 - ・いじめ・不登校未然防止と早期発見・早期対応
 - ・情報モラル教育の推進
 - ◇ 道徳性を養い、実践力を高める「考え、議論する」道徳の授業
 - ◇ 特別支援教育の充実
 - ・ひとり一人のニーズに応じた合理的配慮
 - ・個別の指導・支援計画に基づく個に応じた指導
 - ◇ 体力向上の取組の充実
 - ・体育に関する指導の充実 (武道指導の安全確保)
 - ・体力アップ! 校1プランの充実
 - ◇ 安全教育・防災教育の推進
 - ・危機管理マニュアルに基づいた安全教育の推進 → 想定を超える災害、各種感染症に対応した教育活動の実施
 - ・学校給食を核とした食育の推進
 - ◇ スクールカウンセラーや各種諸機関と連携した教育相談体制の充実

- ③ 魅力ある学校づくりと緑丘中学校ブランドの構築
 ー生徒会活動、体験活動、部活動の充実ー
- ◇ 学びを実感できる生徒会活動の創造
 - ・「話し合い活動 (討議と決定)」と「振り返り活動 (自己評価)」による自主性や自治能力の育成
 - ・生徒会主催の生徒集会 (リーダーの育成)
 - ・学びを生かした他校と交流事業
 - ◇ 緑丘中ブランドの構築
 - ・凡事徹底による緑丘中学校ブランドの構築 (挨拶、黙働掃除、登下校時のタスキ着用)
 - ◇ キャリア教育の充実
 - ・キャリアパスポートの活用
 - ・職場体験活動
 - ◇ 各種体験活動の充実とふるさと教育の推進
 - ・ボランティア活動や自然体験活動の充実
 - ◇ 業務改善の推進 (生徒と向き合う時間の確保)
 - ・初任研等、校内研修の充実と個々の指導力の向上
 - ・教職員の多忙化改善に向けた取組の徹底
 - ◇ 部活動の活性化と適正な運営
 - ④ 家庭・地域・小学校・高校との連携 (発信から共有)
 ー地域に開かれ、信頼される教育活動の充実ー
 - ◇ 学校評価の活用
 - ◇ 伝統・文化・人材の活用と地域行事への参加
 - ◇ 家庭・地域・関係機関等との連携による教育活動
 - ・コミュニティスクールの推進
 - ・小・高校との連携 (緑丘中校区一貫教育構想)
 - ◇ 開かれた学校づくりの推進 (情報の共有)
 - ◇ 防災教育の取組

学校経営理念

生徒・保護者・地域から信頼される「地域とともにある学校」

- ① 全ての生徒が、安心・安全に過ごせる学校づくりに努める
- ③ 生徒・教職員が生き生きと活躍できる学校運営に努める

- ② 生徒の学力保障に努め、協働して組織的な学校運営を推進する
- ④ 保護者・地域と協働しながら、生徒の豊かな成長を支える